東北大学病院臨床研究推進センター長 青木 正志

「橋渡し研究プログラム」 シーズ A (2026 年度 2 次公募) 異分野融合型研究開発推進支援事業 (2026 年度 1 次公募) シーズ募集について

東北大学病院臨床研究推進センター (CRIETO) は、日本医療研究開発機構 (AMED) が実施する橋渡し事業の拠点として多くの研究課題の採択を受け、医薬品・医療機器等の実用化支援に貢献して参りました。この度、文部科学大臣が認定した橋渡し研究支援機関の基盤を活用する「橋渡し研究プログラム」のうち、シーズAおよび異分野融合型研究開発推進支援事業(以下、異分野)における支援課題を公募します。

本公募では、医薬品・医療機器等の実用化を目指すシーズのうち、基礎研究の成果を応用研究に進める開発早期段階のシーズを対象とする支援事業になります。また、研究者のご所属 (医歯薬の研究者/医歯薬以外の研究者) により、応募頂ける事業が異なっておりますので詳しくは下記の応募条件や別添の公募要領をご確認ください。

シーズAでは、「知財活動を通して大学発の優れた研究成果の実用化を推進し、医療技術の向上を図る」というミッションのもと、研究成果の外部導出に資する知財の形成などの知財戦略の立案を目指します。

異分野では、医歯薬系以外の広範な領域の研究者が持つ先端技術等を医薬品・医療機器等の開発に利活用するテクノロジープッシュ型開発を推進することにより、既存の発想を超えた画期的なシーズ開発につなげるとともに、異分野融合型研究の裾野を広げ、医療領域の実用化研究を活性化することを目指します。

つきましては、下記の通り、支援課題を公募いたしますので、ご案内申し上げます。

記

■ 応募に関する諸条件

【医歯薬の研究者】

- ・ 開発早期のシーズであること。(※1)
- ・ 医薬品・医療機器等として実用化を目指すシーズのうち、シーズ A を希望するシーズ であること。(※2)

【医歯薬以外の研究者】

・ 開発早期のシーズであること。(※1)

- ・ 研究代表者が医学、歯学、薬学系所属以外であること。(※3)
- ・ 医薬品・医療機器等として実用化を目指すシーズのうち、シーズ A もしくは異分野の 実用化枠・リスクの高い医療機器枠(クラスⅢ・Ⅳ)を希望するシーズであること。 (※4)(※5)
- (※1) 橋渡し事業の拠点にシーズ B、C として採択されたことのある課題は応募できません。
- (※2) シーズ A において、公募要領に記載の開発段階に満たないものの、シーズとしてのポテンシャルが有ると判断された課題についてもシーズ A (萌芽枠) として採択いたします。 (※3) 医学・歯学・薬学系以外の所属でも、病院等と兼務している医師・歯科医等は応募できない場合があります。詳細はお問合せください。
- (※4) 異分野において、公募要領に記載の実用化枠の開発段階に満たないものの、シーズ としてのポテンシャルが有ると判断された課題については異分野 (萌芽枠) として採択いた します。
- (※5) 異分野において、医療機器枠(実用化枠もしくはリスクの高い医療機器枠(クラスⅢ・IV)に応募いただいた場合、当センターの判断により、その機器の特性・仕様等を精査したうえで、「実用化枠・萌芽枠」もしくは「リスクの高い医療機器枠」に変更させていただく場合がございますことご了承ください。

■ 採択課題数、研究費、研究期間

〈採択課題数〉

- ◆ シーズ A: 25 課題程度 (年 2 回実施される公募の合計)
 - ・ 実用化枠:20課題程度
 - 萌芽枠:5課題程度
 - ※ 今回の2次公募では20課題程度(継続課題も含む)
- ◆ 異分野:15課題程度
 - ・ リスクの高い医療機器枠(クラスⅢ・Ⅳ):5課題程度
 - 実用化枠・萌芽枠:10 課題程度

〈研究費〉(今回の公募に採択された場合の金額) (支援料、間接経費含まず)

- ◆ シーズA
 - ・ 実用化枠:200万円程度
 - · 萌芽枠:150 万円程度
- ◆ 異分野
 - ・ リスクの高い医療機器枠(クラスⅢ・Ⅳ):200 万円程度
 - · 実用化枠·萌芽枠:150万円程度

〈研究期間〉

・ シーズA: 2026年4月1日~2027年3月31日

· 異分野: 2026年4月1日~2027年3月31日

■ 公募スケジュール

- ◆ 募集締め切り: 2025年12月12日(金)午後5時必着
- ◆ 一次選考(書面審査): 2025年12月中旬~2026年1月中旬
- ◆ ヒアリング審査: 2026年1月27日(火)午後5時~8時(必要時実施)(※6)
- ◆ 選考結果通知:2026年2月上旬(予定)

(%6)

- ・申請の際はヒアリング審査の予定を確保しておいてください。ヒアリング審査について は、書面審査後に対象課題が決まり次第、対象課題の研究代表者及び連絡窓口担当者へ連絡 いたします。
- ・原則、研究代表者が発表してください。
- ・ヒアリングは Web 開催となります。
- ・ボーダーライン付近の課題を中心に、ヒアリングが必要と判断した課題に対してヒアリング審査を行いますので、最終的な採否については選考結果通知を連絡するまでお待ちください。

■ 参考資料

- ◆ 医歯薬の研究者
- 【医歯薬の研究者用】シーズ A 公募要領
- ・ 【医歯薬の研究者用】シーズ A 課題申請書
- ◆ 医歯薬以外の研究者
- 【医歯薬以外の研究者用】異分野・シーズ A 共通 公募要領
- ・ 【医歯薬以外の研究者用】異分野・シーズ A 共通 課題申請書

以上

<本件に関する問い合せ先>

東北大学病院臨床研究推進センター開発推進部門

Mail: hos-crieto_review@grp.tohoku.ac.jp

Tel: 022-717-7136